

野村桔梗ヶ原新工業団地11社進出希望



新政会
まき
の
野村
なほ
き
直樹

その他の
質問事項

▼ 新型コロナウイルス感染拡大に備えて

◆野村桔梗ヶ原土地区画整理事業の進捗状況について

問 野村桔梗ヶ原土地区画整理事業については、事業のスピードアップを図るため「業務代行方式」を導入し事業を進めていくとのことだが、その後の進捗状況は。

答 産業用地10ヘクタールへの進出希望企業は11社あり、ほぼ全ての用地が充足している。「地域経済の活性化と雇用促進に繋がる重要な事業と位置づけ、設立準備会の役員や業務代行者と連携し、組合員全体の意識醸成を図り着実に進めていく。」

(都市計画課)

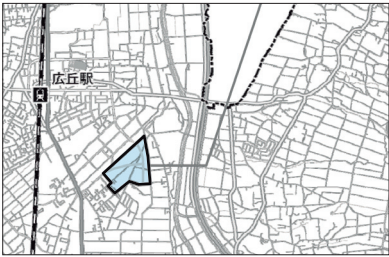
◆都市計画道路の整備計画について

問 都市計画道路は、都市の骨格を形成し、安心で安全な市民生活と機能的な都市活動を確保する都市交通における最も基幹的な都市施設として位

置つけられ、本市が区画整理地内で積極的な企業誘致を行うにあたって、非常に重要な要素になつてくると思われるが、最新の状況と今後の整備予定はどうか。

答 都市計画道路広丘東通線は、吉田地区から高出地区を連絡し、そこに生活する市民の安全な交通環境の確保と、沿線の産業振興を支えていく上で重要な路線で、現在、全線約5kmのうち約2kmが整備されており、今後については、第3期中期戦略の3か年計画の中で、具体的な検討を進めていく。

(都市計画課)



野村桔梗ヶ原土地区画整理事業計画位置図

安心して手話ができる社会を

その他の
質問事項

▼ 新型コロナウイルス感染防止と地域の活性化 ▼ 産後うつ予防、スクリーニングの実施について

◆こころの健康支援

問 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、心の病を抱える人が増加している。セルフチェックできる対応は。

答 市民が気軽に心の不調を把握し、早期に相談支援に繋げることを目的に「こころの体温計」というチェックサイトを導入する。個人情報は一切取得しないので安心して活用してほしい。

(健康づくり課)

◆ICTと学習支援

問 コロナ禍における学習対策では家庭の通信環境に配慮する必要があるがその対応は。

答 中学3年生には自宅学習ができる「スタディサプリ」を提供する。オンライン授業を行う場合も含め、就学援助費認定世帯数を目安に貸し出し用の小型通信機器モバイルWi-Fiルーターを整備する。

(教育総務課)

◆手話についての理解を

問 ろう者は、意思表示のため机をたたいたり電気を点滅させたり振動や光で合図するが、健聴者には驚かれてしまう。手話の世界や文化についてお互いに理解を深めていきたいと願っている。手話は「言語」として使える社会環境を整えていく必要があるが見解は。

答 大人は手話は言語であると認識し、未来を担う子どもたちに手話は音声言語と同じ言語の一つであると理解を促していく事が必要。

(教育長)



ろう者の社会参加を担う手話通訳者(議場)